演題番号 11	適切なストーマケアを目指した取り組み ~ABCD-Stoma®ケアとストーマカンファレンスを導入して~
発 表 者	公立みつぎ総合病院 看護師 角谷 みなみ
共同発表者	品川 奈緒美,中西 陽子,西丸 典江,安藤 直美,室谷 伸子

ストーマ周囲皮膚障害は、容易に重症化し身体的苦痛が生じる為看護師が常に同じ視点で皮膚の状態を評価し、適切なケアを提供することが重要である。

そこで昨年度は、ストーマ周囲皮膚障害の重症評価スケールである「ABCD-Stoma®」を導入し、観察・評価の統一を図った。更に今年度は、統一したストーマケアを目指し、「ABCD-Stoma®」の導入と「ストーマカンファレンス」を実施することで情報共有を図る取り組みを行った。取り組み後アンケートを実施し、スタッフ一人ひとりが意識して観察・評価し、情報共有しながらケア方法を選択し実施することができるようになり、皮膚トラブルを早期に発見し改善できたという結果が得られたので報告する。

M E M O